

全労金2018春季生活闘争ニュース・第11号

連合は、先行組合のヤマ場を迎え、

神津会長からアピール文が配信されました！

◎連合「先行組合」で「回答」が示される！

連合は、2018春季生活闘争における最初のヤマ場を迎え、「先行組合」で「回答」が示されました。大手組合の回答内容はマス媒体等でも報道されていますが、多くの組合で昨年以上のベースアップを勝ち取っています。具体的には、正社員の賃金改善では、自動車総連が1,300～3,000円（昨年1,100～1,600円）、電機連合が1,500円（昨年1,000円）、JAMが1,000～2,351円（昨年620～1,425円）、基幹労連が1,500～3,500円（昨年800～1,000円）、UAゼンセンが1,680～5,136円、情報労連が1,000～1,800円（昨年1,400円）、等を引き出している他、いわゆる非正規労働者の賃金改善では、時間額で10～40.2円、月額で1,300～3,000円の引き上げを勝ち取っている組合もある等、昨年と同様に、「底上げ・底支え」「格差是正」の取り組みは確実に前進しています。

◎全労金組織は「第二次交渉期間」！各単組闘争委員会は、個別の要求項目に対する具体的な交渉を進めています！

全労金「統一闘争」では、3月10～16日を第二次交渉期間と設定しており、「様々な視点を持って取りまとめた単組の主張を金庫・関連会社に訴え、満額回答に拘るための交渉期間」と位置づけています。

連合に結集する多くの先行組合では、第4次産業革命やデジタル化の進展がそれぞれの産業で進み、今後の事業運営についても厳しい環境が待ち構えている中で、「人への投資」と、企業としての社会的責任を果たすべく、労働組合の主張に一定の理解を示し、賃金引き上げの回答を示しています。また、「経済の自律的成長」や「包摂的な社会の構築」に向けて、「底上げ・底支え」「格差是正」を進めるために、いわゆる非正規労働者に対する賃金引き上げにも応じる企業が増えています。

全労金に結集する単組の交渉は、中盤戦を迎えています。単組内の共闘である所属長等との意見交換を含め、組合員の思いと金庫の社会的責任を果たすために、単組闘争委員会が粘り強く交渉を進める後押しとなる取り組みを、全組合員で進めましょう！

※ 次号は3月19日（月）に配信予定です。

以上

2018春季生活闘争アピール

底上げに向けた今後の取り組みについて

～ 賃上げをすべての働く者へ ～

本日、2018春季生活闘争における最初のヤマ場を迎えた。

今次闘争では、月例賃金の引き上げにこだわり、「底上げ・底支え」「格差是正」につながる賃上げの流れを継続させることを主張している。

経営側は、個人消費の活性化を通じた経済の自律的成長に向けた社会的な要請や期待については一定程度の理解を示しつつも、経済や事業の先行き不透明感、過去4年間の賃上げによる賃金水準の上昇などを理由に、賃上げに対しては極めて慎重な判断が必要との厳しい態度を示し、交渉は難航した。

しかし組合は、企業・産業の存続と成長のためには同じ職場で働くすべての「人への投資」が必要と、粘り強く交渉を行った。結果、本日現在、継続して賃上げの回答を引き出している。回答水準についても、昨年水準を上回る基調にあり、交渉継続中の組合にエールを送り、また追い風となる成果である。

すべての働く者の処遇の「底上げ・底支え」「格差是正」を実現するためには、本日までに示された回答内容を、続く中堅・中小組合はもとより、未組織を含めたすべての働く者の賃金引き上げに確実に波及させなければならない。第5回戦術委員会確認事項を踏まえ、以下の事項に取り組むことを要請する。

記

1. 先行する組合が引き出した回答内容を賃上げのうねりとしてあまねく波及させるために、交渉中の組合は3月決着に向けて全力を尽くす。また、非正規労働者の雇用の安定と処遇の改善に向けて、正規・非正規の同時決着をめざす。
2. 恒常的な長時間労働の是正や職場全体の生産性向上につながる働き方の見直しについても、積極的かつ前向きな回答を引き出す。
3. 構成組織は、交渉中の組合に対する訪問オルグなど、要求趣旨に沿った回答引き出しに向け全力を尽くす。大手組合は、グループ・関連会社組合の支援を強化する。
4. 地方連合会は、地場共闘のもとで、構成組織の地方組織と連携し、中小・地場組合の交渉を支援するとともに、回答内容などの情報共有をタイムリーに行う。加えて、成果を地場における賃金相場の底上げに波及させるため、効果的なアピールや情報提供を行う。

連合は、構成組織、地方連合会、組合との連携を強め、月例賃金引き上げの流れを継続させるべく、波及の強化をはかっていく。

2018年3月14日
日本労働組合総連合会
中央闘争委員長
神津 里季生